

ソフトクリエイティヴ

ファクトブック '24

2024年号



第一部

「ソフトクリエイティヴの現在」

第二部

「ソフトクリエイティヴが描く
未来へのロードマップ」

SCの成長が
よくわかる！

「全史」

情シスの味方

ソフト
クリエイト

1983年に
PCショップ
として創業

企業のIT導入を
ワンストップで
支援!

モダンワーク、
セキュリティ、AX、
ITインフラ構築、
保守・運用...

“情シス”を
助けたい!!!

テクノロジーを通じて
顧客に寄り添い
続けてきた!

Speed & Change
の信念のもと

“ソフト”を
“クリエイト”

これからも、
変革に必要不可欠な
パートナーとして、
“共に未来を
切り開く”

ソフトクリエイイトホールディングス
グループ構成



SOFT CREATE HOLDINGS

ソフトクリエイイトホールディングス グループ



SOFT CREATE

システムインテグレーション事業

EX^{NET}
GEN

USE INNOVATIVE TECHNOLOGY.

統合ID管理事業

ecbeing

ECソリューション事業
デジタルマーケティング事業



ATLED

ワークフロー事業



IAMサービス事業
ソフトウェア開発事業

ソフト
クリエイイトを
表す数字!

継続は力なり
創業41年

2011年3月に
東証プライム上場

売上高
279.1億円^{※1}

高い自己資本比率
59.4%^{※1}
健全な企業財務

経常利益
53.5億円^{※1}

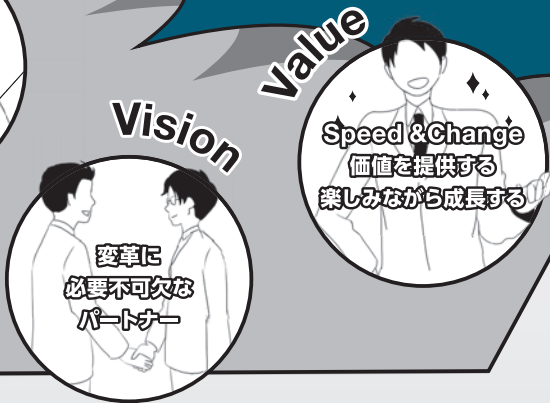
14期連続最高益
15期連続増益
創業以来黒字経営

豊富な資金
現預金135億円^{※1}

安定のキャッシュフロー経営

取引企業数
10,000社
以上
中堅・大手企業を中心に
継続取引

ソフトクリエイトの理念と 協力体制、成長の軌跡



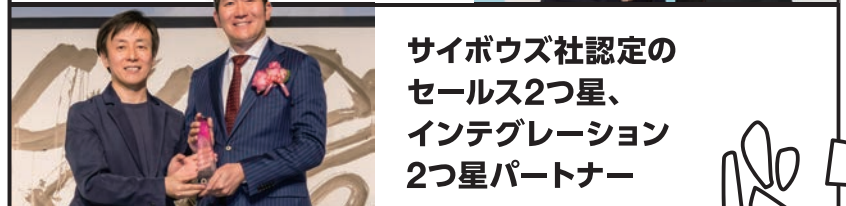
スローガン
Speed & Change
技術とソリューションを融合し、
新たな付加価値と
ビジネスチャンスを創出。



ソフトクリエイトのミッションは、「共に未来を切り開く」こと。
その意図するところは、変革が求められる時代の中で、
テクノロジーを通じてお客さまに寄り添うことであり、
引いてはより人間らしく誇りを持ち
仕事ができる社会の実現に貢献することです。
今、デジタル化が多くの企業の経営戦略上、重視されています。
ソフトクリエイトは、最適なテクノロジーを提供するとともに、
共に変革を成し遂げるためのパートナーとなることを
目指しています。
時々刻々と変化する現代社会。
ソフトクリエイトは、変化への挑戦を恐れずに、
最先端の技術を価値に変えて、
お客様の課題解決に向けてこれからも歩み続けます。

パートナーとの協力体制

日本マイクロソフト株式会社
株式会社インターネットイニシアティブ
サイボウズ株式会社
アルテリア・ネットワークス株式会社
エムオーテックス株式会社
トレンドマイクロ株式会社
Sky株式会社
S&J株式会社
AvePoint Japan株式会社
株式会社アイエスエフネット
日本デーコムサービス株式会社
プロアクシアコンサルティング株式会社
SB C&S株式会社
ダイワボウ情報システム株式会社
株式会社 Y2S



ソフトクリエイティブは創業以来 売上は順調に推移、 2024年3月期は**124億円**の売上！ 1万社以上のシステム支援実績！

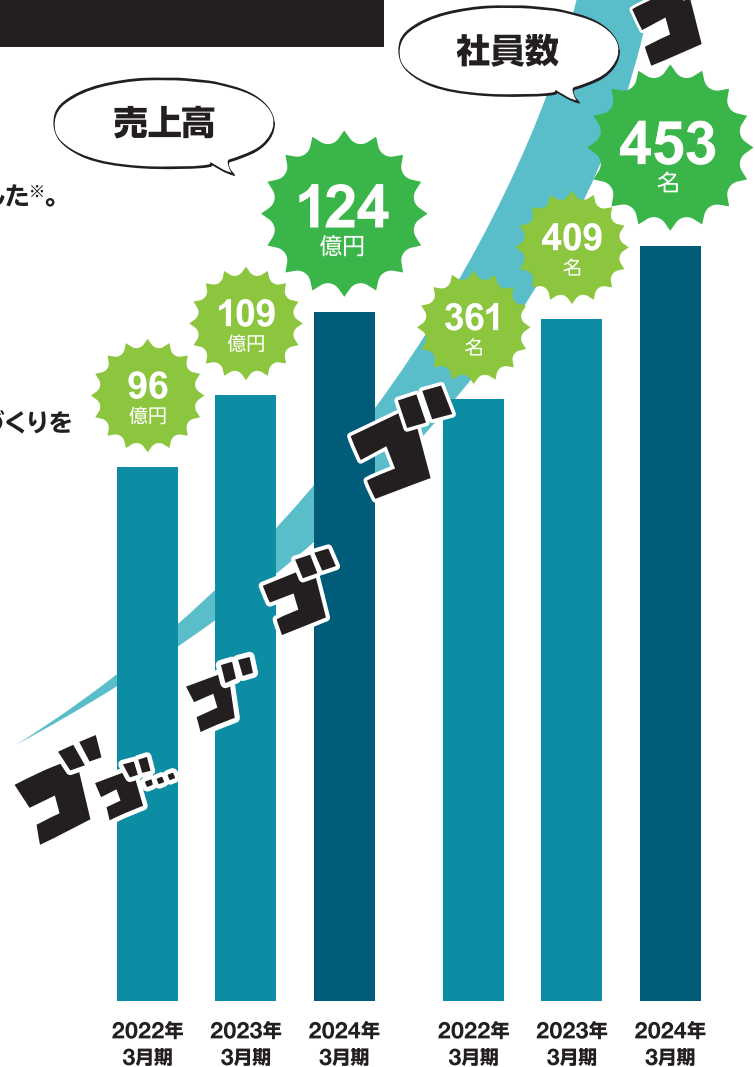
ソフトクリエイティブの売上は、
創業以来右肩上がりで推移し、
2024年3月期には124億円にまで成長しました*。
また、これまで支援してきた企業は
10,000社以上に上っています。

ソフトクリエイティブは、企業のビジネスや、
社員がより便利で効率的に働くための環境づくりを
「IT」を通して支援してきました。

例えば、PCなどの販売、
システム構築から運用までの幅広い支援、
自社製品の開発・販売など、
時代の変化や企業のニーズに応じて、
情シスに寄り添いながら様々な形で
サービスや製品を提供しています。

近年では特に、ITインフラ構築・運用、
モダンワークによる働き方変革推進、
サイバーセキュリティ対策、
AX推進といった領域に注力しています。

※詳細はソフトクリエイティブホールディングスのIR情報をご覧ください



New!



Safe AI Gateway



Safe AI Bot

SCloud
SaaS Backup
Security FREE

ソフトクリエイティブのプロダクト・サービス



Survey Eyes



Fire Logic

L2Blocker

4つの注力領域

ソフト
クリエイ

いま、ソフトクリエイが特に力を入れて展開しているのが、ITインフラのトータル支援、Microsoft 365 によるモダンワーク、セキュリティ対策、AX推進という4つの領域。ソフトクリエイがこれまで培ってきた力は、これからの企業のビジネスにとって大きな力となります。

ITインフラの構築から運用まで支援

1 ★★★★★
ITインフラ
ワンストップ支援



企業のIT環境の基盤となるITインフラの構築から運用・保守まで、ワンストップで支援します。創業以来1万社を超える企業のインフラ構築の実績があります。

強み
1

豊富な導入実績！

多数の構築・運用実績から蓄積されたノウハウを活用。安心・確実なサービス提供が可能。

強み
2

高品質なワンストップサービス！

ITインフラのコンサルティングから構築、導入、運用までのすべてを高品質なワンストップで提供。

強み
3

安心のサービス体制！

充実のサポート体制で導入後も安心。顧客に満足度の高いサービスを届けます。

強み
1

モダンワーク実現に向け強力に支援

コラボレーション・セキュリティ・生産性向上に向け、Microsoft 365の構築・運用・利活用をワンストップ支援。

強み
2

フル活用するためのサービス群

安心サポート、運用代行、バックアップ、相談窓口など、Microsoft 365活用のための様々なサービスを用意。

強み
3

コミュニティで相談・最新情報収集

利活用コミュニティ「ソフクリ365倶楽部」では、幅広い情報提供と双方向のコミュニケーションでMicrosoft 365の利活用と定着化を支援する。

Microsoft 365 利活用で 働き方を変革

いつでもどこでも、人とつながり、安全に働ける…そんな新たな時代の働き方、モダンワークを支えるのがMicrosoftのクラウドサービス。その活用に向けて全面的に支援しています。

2 ★★★★★
モダンワーク
Microsoft のクラウド活用





サイバー上の脅威から企業を守る

サイバー上の脅威は高度化・巧妙化し、規模が小さい企業でも例外なく攻撃対象となります。新たな時代の脅威に対し、その企業に適切なセキュリティ対策を支援します。

強み
1

信頼の実績を持つ製品・サービス

ウイルス感染や社内ネットワークへの不正アクセスなどに備えた製品群を提供。多くの企業導入の実績あり。

強み
2

規模の小さな企業向けのSOCも提供

脅威の検知や分析を行うSOCを中堅・中小規模企業にも提供。セキュリティ運用の不安を軽減する。

強み
3

どこから対策すれば？にも応える

セキュリティ対策の初歩から、限られた予算内で最大の効果を発揮するための評価も実施。

ゴ

強み
1

40年にわたる情シス支援の信頼と経験にもとづく支援が可能

長年の経験から情シスの課題を熟知しているからこそ、AIを活用したDX推進に向けたサポート可能。

強み
2

「DX認定事業者」として認定

経済産業省が定める「DX認定事業者」としての認定を取得。 DX認定

強み
3

自社開発のサービス

自社開発の生成AIサービスを次々リリース。「AIに強い」のが大きな強み。

AI活用を支援し一足飛びのDXへ



中堅中小企業のDX推進を一足飛びに進めるのがAIの活用。DX推進の妨げとなる課題に対し、AI活用による解決策を提示します。

“AIに強いソフトクリエイト,,へ”

ソフトクリエイトは、AIを活用して一足飛びにDXを推進する企業の改革パートナーを目指し、
自社開発の生成AIサービスやMicrosoft社AI製品の導入支援・活用支援を行っています。

第1弾!

安全・簡単に 企業が生成AIを利用するために…

生成AIサービス、 Safe AI Gatewayを“自社開発”

仕事でも、
安心して使えるAIは、
ありますか？



ChatGPTを、
セキュアな環境で
提供しています。



Safe AI Gateway

情報漏えい対策

AIへの入力は学習されません
各種データの保管場所も安全配慮

利用状況の見える化

会話履歴の記録、
及び活用状況の可視化

認証機能

Microsoft Entra ID、
Microsoft アカウントで認証

すぐに始められる

申し込みから最短5営業日で利用開始
日本語サポート

活用促進

プロンプトのシェアが可能で
AI活用・浸透促進

自社データ活用

自社データ利用の
安全チャットボット作成

「Safe AI Gateway」は、ソフトクリエイトが2024年2月20日にリリースした、
「安全・簡単」に生成AIを利用できる自社開発サービスです。

安全な大規模言語モデル(LLM)を利用したチャット環境を提供し、チャット履歴
などのデータは顧客個別の論理的な空間に保存される、AIの学習に利用されない
など、安全性に配慮した設計が特徴です。

自社の様々な業務の効率化、ビジネス改革に向けて活用が期待されています。

※本サービスはMicrosoft 社のAzure OpenAI Serviceを基盤に採用しています。

詳細・最新情報はこちら

<https://www.softcreate.co.jp/safeai/gateway>



“自社開発”だから、
成長し続ける!

AIを
企業インフラに

代理操作

自社データ
学習機能

社内
システム
連携

基本機能



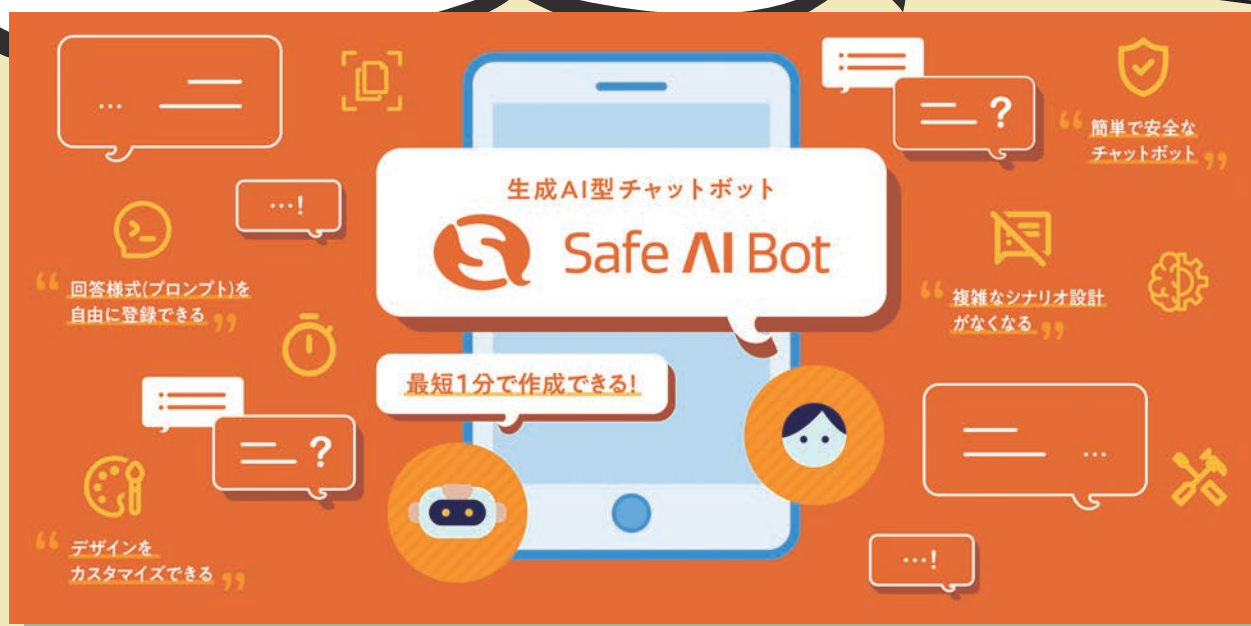
そして、ソフトクリエイトは、中堅中小企業のAX(AIを活用し一足飛びのDXを実現する)におけるベストパートナーとなるべく、AIの新たな地帯を開拓し続けます。

そのためにも、「Safe AI Gateway」を中心とした様々なAIサービスを開発し、リリースしていく予定です。

第2弾!

セキュアに AIチャットボット 単体を使いたい方向け

Safe AI Gatewayより派生、 安全・簡単な「生成AI型チャットボット」 Safe AI Bot



「Safe AI Bot」は「Safe AI Gateway」のチャットボット機能から派生した製品です。商品カタログや問い合わせ履歴などのファイルをアップロードするだけで、最短1分で自社ホームページに設置できる生成AIチャットボットが作成できます。問い合わせ対応を生成AIに任せたい、チャットボットの管理を楽にしたい、カスタマーサポートの対応コスト削減したいという企業に適した製品です。

お問い合わせは
AIチャットが常識
となる世界を



詳細・最新情報はこちら

<https://www.softcreate.co.jp/safeai/bot>

継続的な
機能追加で
さらに便利に!

基本機能

シナリオ
対応

有人切替
対応

図表対応・
リアルタイム連携・
FAQ再帰学習

多手段
対応

他システム
連携

今後、社会の様々なサービスにはAIが組み込まれるようになり、人々はさらなる利便性を享受するようになることでしょう。このような時代の変化に対応するためにも、ソフトクリエイトではAIの開発・提供・活用支援に取り組み続けます。AIが企業インフラになる時代が訪れようとしている今、「ソフトクリエイトのAI」にご期待ください!

TO BE CONTINUED...

事例!!!!

CASE
1

24時間365日体制の セキュリティ監視を一任

HITOWAホールディングス

セキュリティ対策に危機感を抱え「何か起きてからでは遅い」と最先端のセキュリティ対策を模索。これまでの境界防御に加え、ゼロトラストを意識しSOCサービスSecurity FREEの利用を開始。体制構築から運用までソフトクリエイイトに一元的に任せし24時間365日のセキュリティ監視体制が実現した。

CASE
3

Survey Eyesと Intuneで PC管理体制が充実

株式会社Jリスクマネジメント

600台のPCを約10名で管理していたが、問い合わせ対応やトラブル対応が大きな負担になっていた。Microsoft Intuneと合わせてPC操作ログ取得のためにSurvey Eyesを導入。PC設定のスピード化、セキュリティとコンプライアンス強化などのメリットが得られた。

CASE
5

所有しないという選択で ITインフラを整備

株式会社AB&Company

美容室の店舗では、ハイスペックなPCは求めないものの、すぐに使えることや、複雑な操作が必要ないといった要件が必要。

そこでソフトクリエイイトが提案したのは、「Microsoft 365」と「レンタルPC」。1人の情シスが1年足らずで、グループ全体の情報インフラの整備とセキュリティの強化を実現した。

情シスが主役の
サクセスストーリー

ソフトクリエイイトが陰で支え、
望むものはただひとつ……

CASE
2

Microsoft 365+ SCCloud 365で 製造業DXと クラウドシフトを推進

水島機工株式会社

Microsoft 365利用拡大につれて、セキュリティ強化が課題に。設計・構築・評価にはMicrosoft Intuneが必要となり、ソフトクリエイイトのSCCloud 365の利用を開始。セキュリティレベルの底上げ、Microsoftのバックアップ取得が実現。製造業DXとクラウドシフト推進に向け、大きなプラスとなった。

CASE
4

アウトソーシングで コア業務へ注力

ロイヤルマネジメント株式会社

内部統制の流れの中、グループ会社で分散保存されているファイルサーバのデータ一元化を検討。同時に長期に使うために、拡張性やITインフラの運用・管理・保守のアウトソースも検討。ソフトクリエイイトに依頼し、管理・運用工数削減に成功。コア業務に注力できるようになった。





株式会社ウェディングパーク



株式会社AB&Company



高田製薬株式会社



株式会社日本マンパワー



株式会社ウェッズ



株式会社シン・コーポレーション



株式会社科学飼料研究所



二幸産業株式会社



株式会社RDサポート



HITOWAホールディングス株式会社



静岡県教育委員会



株式会社Jリスクマネジメント



水島機工株式会社



株式会社イデラキャピタルマネジメント

情シスHERO's
見参!!



詳しくはこちら

<https://www.softcreate.co.jp/case>

ソフト クリエイイト 未来の情シス

不測の時代が訪れる中、
企業は「IT戦略」の重要性を認識し、情シスに期待を寄せています。
つまり、情シスはIT戦略をはじめコア業務に関与し、
企業の未来を作っていくことが求められているのです。

コア業務とノンコア業務の バランスを考える

「未来の情シス」にとって、コア業務、ノンコア業務双方とも、重要な業務なのは変わりないでしょう。しかし、コア業務が求められているならば注力することができる、柔軟性を持った働き方ができることが大事なのではないでしょうか。

そのためにも、アウトソース、クラウド化などを活用し、選択の幅を持つておく必要があります。そのためにもまず、社内ですべきコア業務、アウトソース可能なノンコア業務を棚卸しして分類することをおすすめします(右図参照)。

情シスがコア業務に 関与する時間を作るためにー

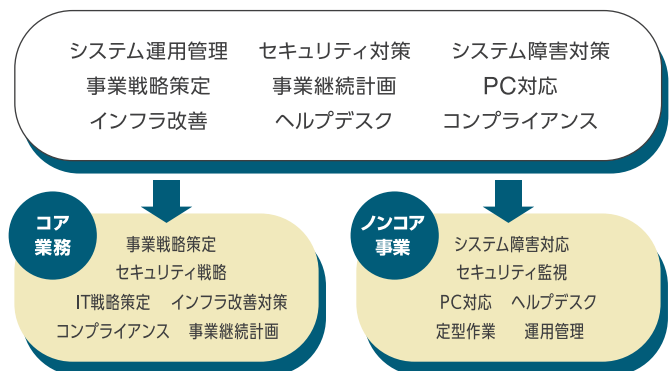
その1:アウトソースの活用

人材不足を感じる情シスは7割超。その解決策として最多は「採用活動」。採用と育成には時間がかかるため、業務のアウトソーシングも併用しながら進めていくのが解決策となります。

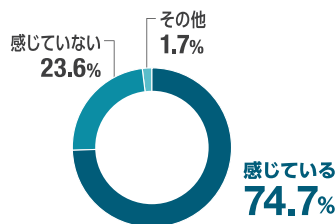
その2:生成AI活用の推進

生成AIが昨今、注目を集めています。「今後、注力すべきと考えている活動」として、37%もの情シスがAIの活用を挙げました。その実態はプロジェクト進行中や検討中が多いものの、業務改善に向けてAIの活用は今後、重視すべきでしょう。一方で、そのセキュリティ対策は、今後の課題になると考えられます。

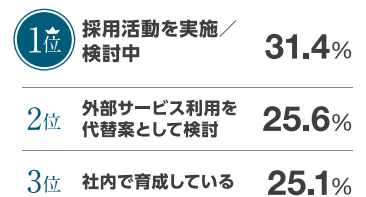
コア業務とノンコア業務の分類



IT人材、セキュリティ人材に 不足を感じているか

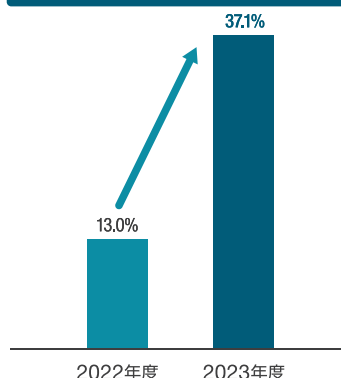


不足を感じる場合、 どのような対策を取っているか

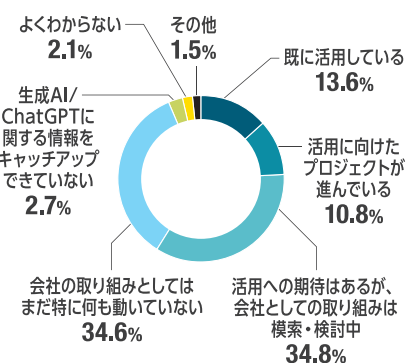


※ソフトクリエイイト「情報システムの現状とITシステム活用実態アンケート」(2023年12月～2024年1月)

情シスが今後、 注力すべきと考えている活動に 「AIの活用」を挙げた情シスの割合



生成AI/ChatGPTの 自社の活用・取組状況



Message

情シスの働き方を変えることは ビジネスや企業価値を高めることにつながります

いまや多くの企業では、「経営戦略」と「IT戦略」は切っても切り離せない深い関係を持つようになりました。情シスには、ITを活用した働き方改革推進など、ビジネスや企業価値を高める IT 戦略立案や攻めの業務(コア業務)へのシフトが求められています。

しかし、IT部門は深刻な人手不足から、情報システムの運用を中心とした守りの業務(ノンコア業務)が主な業務という実情もあります。このような背景から、情報システムの運用をアウトソースする必然性を感じている企業が数多くあることでしょう。

当社では、創業から40年、1万社以上の支援経験を元に、パソコン、セキュリティ、システム監視・保守、DXといった分野の運用を請け負うことで、IT部門をこれまで支援してきました。そして今後もAIを積極的に活用することでより一層、IT部門、情報システム部門の強い味方として支援いたします。

株式会社ソフトクリエイト
代表取締役社長

林 宗治



コア業務／ 「バリューアップ」領域の業務

「攻めの業務」とも呼ばれる、企業のビジネスを促進する業務。ここでは主に、IT戦略策定支援、ITシステム・インフラ計画策定、セキュリティ戦略、コンプライアンス対策、BCP対策などを指す。「バリューアップ」領域の業務とは、経済産業省『DXレポート』に登場する語で、DXなどビジネス価値向上のためのIT業務を指す。本資料では、コア業務とほぼ同義で用いる。

ノンコア業務／ 「ラン・ザ・ビジネス」領域の業務

「守りの業務」とも呼ばれる、日々の運用管理、問い合わせ対応業務、ヘルプデスク、社内システム運用管理、PC管理、システム監視、障害対応など。「ラン・ザ・ビジネス」領域の業務とは、経済産業省『DXレポート』に登場する語で、現行ビジネスを維持・運営するためのIT業務を指す。本資料では、ノンコア業務とほぼ同義で用いる。

AX

アナログ業務をデジタル化することで製品やサービス、ビジネスモデルを変革するDX(デジタル・トランスフォーメーション)を進めることが多くの企業で課題として認識されつつある。AXとは、AIを活用することでこれまでの制約や概念を打ち破る強力なDX推進を指す言葉として使われ、注目を集めている。

「未来の情シス」を目指すための キーワード集

セキュリティ・バイ・デザイン

内閣サイバーセキュリティセンター(NISC)では「情報セキュリティを企画、設計段階から組み込むための方策」と定義している。開発初期フェーズからセキュリティ対策を組み込むことで、セキュリティ対策の強化やトータルコストの削減も期待できる。ソフトクリエイトの調査より、セキュリティインシデントがあった企業は増加傾向にありつつも、人材・リソース不足を課題に挙げる企業が多いことが分かっている。

ゼロトラスト

標的型攻撃やなりすましなどが大きな脅威となった今、ファイアウォールやVPNなどの境界型セキュリティでは通用しない状況が生じている。すべてのトラフィックを「信頼しない(ゼロトラスト)」という前提のもと、認証・証明できる個人のIDをベースにした脅威を防ぐアプローチが、ゼロトラストと呼ばれ注目を集めている。

モダンワーク

社員自身が働く場所や働き方を柔軟に選択できる、リモートワークとオフィスワークを組み合わせた働き方。Microsoftは、モダンワークとは「生産性、創造性、チームワークの向上を支援する新しい働き方」であり「テクノロジーを考える際に従業員を中心に据えたものと述べている。

80's

1983.05

1985.04

90's

1999.10

2000.03

2005.04

2008.12

ソフト クリエイト 全史

「パソコンショップ」としてスタートしながら、
徐々に企業のPCやIT購買担当者、
ネットワーク担当者、当時の電算室の方を支援しながら、
自身も成長していくという歴史をたどっているソフトクリエイト。

このページでは、1983年から現在までのソフトクリエイトの
歩みをまとめました。

1980年代～

リアル店舗による
PC販売全盛期

1983.05

パソコンショップ
「ソフトクリエイト」渋谷店開店

ソフトクリエイトの歴史は、1983年の5月15日、渋谷区宮益坂にパソコンショップ「ソフトクリエイト」を開店したときから始まります。渋谷駅から徒歩1分という地の利もあり、パソコン雑誌を見て都内はもちろん近県から多数の来店者がありました。

1985.04

受託開発系SIサービスを開始

パソコンショップの展開は順調でしたが、林勝社長の「ソフトウェア開発を事業の中核にしたい」という強い想いから、新たにシステム開発部門を設置しました。この頃の経験がその後のソフトウェアのトラブル対応や交渉力の強化に役立っています。

1985.12

商号を
「株式会社ソフトクリエイト」に変更

横浜市にあった登記上の本社を、1985年11月、東京都渋谷区に移転。12月には会社名をそれまでの「白坂産業(株)」から「(株)ソフトクリエイト」に商号変更し、ここに名実ともに「ソフトクリエイト」が誕生しました。

1990年代～

インターネット時代へ突入、
IT担当部門は電算室

1993.04

ネットワーク構築保守サービスを開始

従来は高額だったネットワークシステムが、NetWareの出現により大幅に廉価でシステム構築ができるようになりました。この潮流をいち早く捉えてシステム支援部を設置、ネットワーク構築保守サービスを本格的に開始しました。

1998.10

パソコンショップ渋谷店を閉鎖

大型量販店がパソコン販売に進出し価格競争が激化。パソコンショップの閉鎖とショップ事業からの撤退を決意しました。

1999.01

インターネット通販サイト
「特価COM」を開設

インターネットの普及に伴い、ネット通販部門を設置。ネット通販システム「特価COM」としてインターネット通販を開始し、この年の10月には月商1億円のサイトになりました。

1999.10

ECサイト構築パッケージ
「ec-shop」の販売開始

「特価COM」のシステムは、パソコンショップ運営15年のショップノウハウを結集したことにより、機能・性能に優れ、顧客からの評判も良かったため、システムのパッケージ化による商品化を行い「ec-shop」として販売を開始しました。

00's

20's

ソフト
クリエイ
24
ファクトブック

第二部

ソフトクリエイイトが描く未来へのロードマップ

2011.03

10's

2012.10

2000年代～

社用PCは1人1台、
サイバー攻撃が脅威に

2000.03

データセンターを創設し、
ホスティングサービスを開始

ネットショップは24時間365日のサーバ運用と厳重なセキュリティが要求されるので、自社サーバセンターを開設し、ホスティングサービスを開始しました。

2005.04

大阪証券取引所
「ヘラクレス」市場に上場

平成17年3月23日に上場承認が下り、上場日4月20日に東京大手町のQUICK大手町ショールームでヘラクレス上場の記念式が執り行われました。公募価格は、ソフトパッケージメーカーとしての評価を得て、PER36倍の価格がつけられることになりました。

2005.09

情報セキュリティマネジメントシステム
「ISMS」の認証を取得

林宗治専務指揮の下、全社を挙げて情報セキュリティ体制強化に取り組み、情報セキュリティマネジメントISMSの認証を取得しました。

2005.11

不正PC検知・排除システム
「L2Blocker」販売開始

企業ネットワークへのPC不正接続を防止するソフトを組み込んだ機器を発売。今なお、ネットワークの経路に機器をつなぐだけでOKという設置の手軽さと低コストが多くの企業に支持されています。

2008.12

東京証券取引所市場第二部に上場

平成20年12月19日に東証二部上場承認が下り、ヘラクレス市場に上場して3年8カ月で東証二部上場を果たしました。

2010年代～
2020年代クラウド隆盛、
そしてニューノーマル時代へ

2011.03

東京証券取引所市場第一部指定

平成23年2月10日に東証一部指定が決まり、3月3日には東京証券取引所で一部指定のセレモニーが執り行われました。

2012.09

クラウドサービス
「SCCloud」の販売開始

長年のSIビジネスで培ったノウハウを活かしたクラウドソリューション「SCCloud」の販売を開始しました。

2012.10

ホールディングス体制のスタート

株式会社ソフトクリエイイトホールディングスへ商号変更。新設分割によりSI事業を株式会社ソフトクリエイイトに、EC事業を株式会社ecbeingに承継しました。

2013.05

ソフトクリエイイト設立
30周年を迎える

1983年5月15日に渋谷でパソコンショップを開いてから30周年を迎えました。

2018.10

「Security FREE」提供開始

S&Jと新SOCサービス「Security FREE」を共同開発・提供開始しました。

2018.12

エクスジェン・ネットワークスと
資本業務提携

統合ID管理用ソフトウェアを提供するエクスジェン・ネットワークス株式会社と資本業務提携したことで、安全で効率的なIDマネジメントソリューションの提供が可能となりました。

2023.03

「SCCloud 365」提供開始

2023.07

ソフトクリエイイトが
「2023 Microsoft Partner of the
Year Awards」5年連続受賞

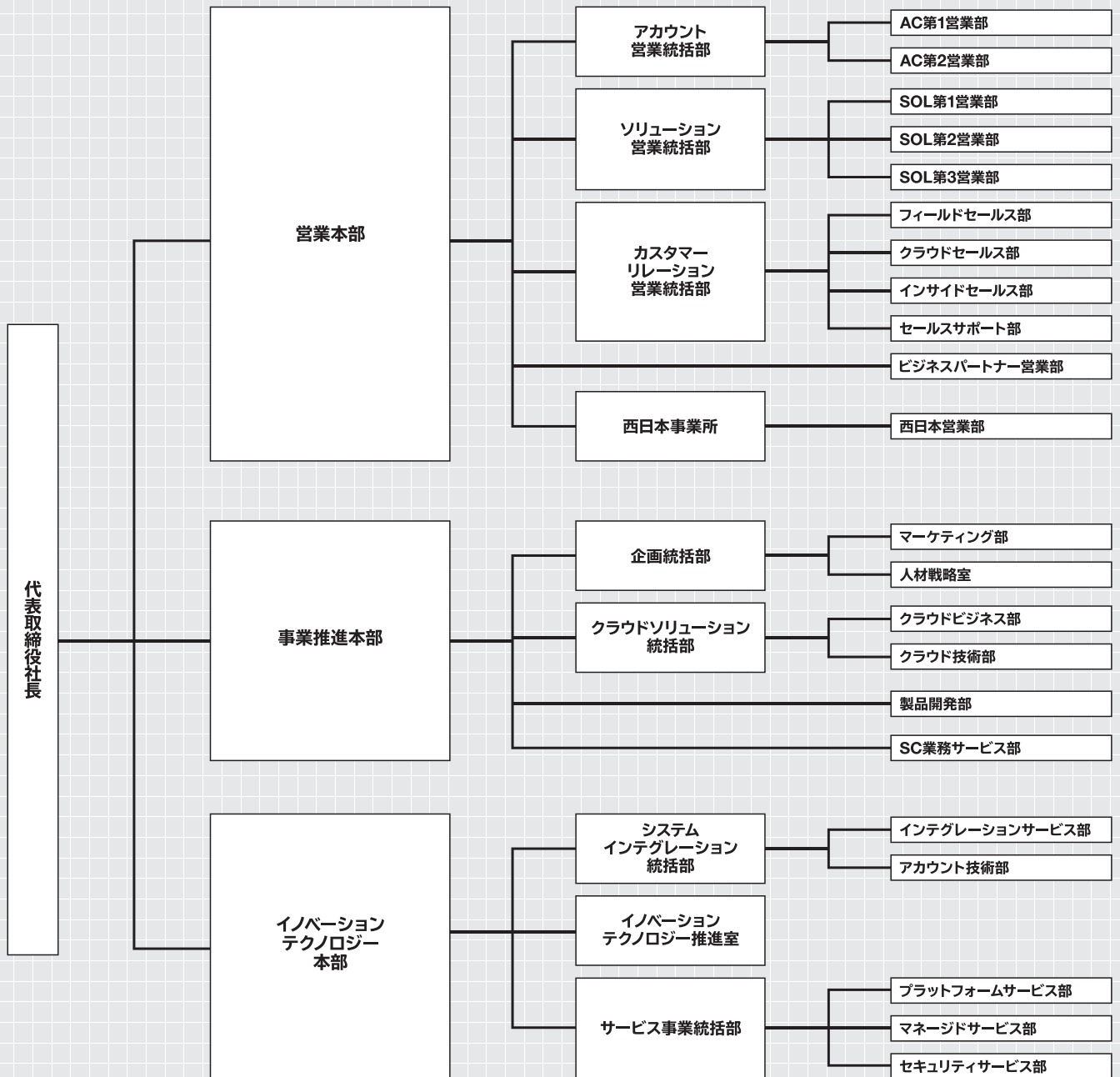
2024.02

「Safe AI Gateway」提供開始

2024.04

システムワークスジャパン株式会社を
連結子会社化

ソフトクリエイトの組織



2024年4月1日現在

ソフトクリエイトの「エンジニア職」

構築エンジニア、開発エンジニア、セキュリティエンジニア、運用エンジニア、情シスコンサル…企業のITインフラ環境の構築、システム保守、運用、セキュリティ支援、クラウドサービスの提供といった、広範囲にわたる確かな技術力を提供するプロフェッショナル集団です。

ソフトクリエイトの「事業推進・マーケティング」

自社の製品やサービスを販売するための営業戦略を企画、推進・実施するための業務を行います。営業部門と協力して目標をクリアしていきます。また、メーカーとのアライアンスも推進し、販売活動の支援を行います。

ソフトクリエイトの「営業」

多くの企業を支えるIT戦略のベストパートナーとして、常にベストなソリューションを提供するITコンサルティング型の提案営業です。Azureなどのクラウドサービスや「L2Blocker」、「SCCcloud」、サーバやネットワーク構築など、ITインフラを中心にコンサルティング領域からIT基盤の最適化、導入後のご支援までを含めて、提案・販売を行います。

ソフトクリエイティブ 役員

ソフトクリエイティブ役員のプロフィールをご紹介します。

企業のIT課題の解決に真剣に向き合ってきたことで得た豊富な経験や幅広い知見があることはもちろん、プライベートでもその熱量を趣味や暮らしにも向けているようです。

ぜひ、プロフィールとともに各役員の趣味や人となりもお見知りおきください。



代表取締役社長
林 宗治

1997年、ソフトバンク入社。現在のSBテクノロジーの前身の部署に配属。Ciscoのルーターから触りはじめてネットワークインフラエンジニアデビュー。その後、セキュリティ系ソリューションの立ち上げに携わりファイアウォールの構築やワンタイムパスワードシステムの導入を行う。特に変なUI/UXの製品を担当することが多く、その経験から家電や新しいアプリの理解がすごく早くなったと思います。その後、ソフトバンクグループの業容拡大期に入り、様々なグループ会社立ち上げ時、Webインフラシステムの設計構築を行う。

2000年にソフトクリエイティブに入社し取締役就任。ネットワークソリューション部の責任者としてインフラソリューションの拡大に従事。2005年のヘラクレス上場時は上場PJを統括。IPOに必要な経験を積む。2006年に社長就任し現在に至る。

プライベートは食とアルコール文化の探求が趣味。2012年日本ソムリエ協会認定ワインエキスパートに合格。勢いで、テキーラマエストロ、ラムコンシェルジュ、ウイスキー検定2級、SAKEDIPLOMAとアルコール系資格を取得。食も食べ歩くだけでなく、自ら獲物を求めて船釣りに傾倒。北は北海道の秋鮭、南は宮古島のマグロ・カンパチを手にする。食は、その食材が持つストーリーや狩人の苦勞、調理する人の情熱を理解した方が楽しいと信じて研鑽中です。



常務執行役員
白岩 健一

2002年富士ソフトで独立系IT営業として直販営業に従事。マイクロソフトビジネスの起ち上げに寄与する。大企業での歯車感における限界を感じ転職を決意し、2011年ソフトクリエイティブへ入社。大企業では味わえない自らがビジネスを創造することを目指し、Office365事業を始動させ、営業力強化への取り組みを多数実施。執行役員兼営業本部長として営業統括役を務め、現在はイノベーションテクノロジー本部長に就任。

「仕事は楽しくやりましょう」と言い続け15年以上が経過し、自身も追求中。

プライベートは、家族を愛し、息子のeスポーツの支援、自身はゴルフと楽しんでおります。



上席執行役員
鈴木 大智

2000年ソフトクリエイティブへ技術職(SE・PG)として新卒入社。様々な企業向け業務システムの開発に携わり、ソフトウェア開発、プロマネ、業務知識を学ぶ。2008年に所属部門が独立し、ワークフローメーカーとして(株)イトレッドを設立。企画～開発～カスタマーサポートに関わる多くの領域に関与し上場も経験。開発責任者を務めた後、マーケティング組織の立ち上げも経験。2017年ソフトクリエイティブへ復帰しマーケティングの責任者として活動。2022年から人材戦略の責任者も兼務し人材育成にも尽力中。

プライベートは猫が中心。保護猫兄弟の下僕として終日勤務。テクノロジーが進化して猫たちと会話する事が夢です。



執行役員
加藤 直樹

2002年日本電気システム建設(現NECネットエスアイ)に入社。主にネットワークエンジニアとして、キャリアをスタート。その後転職し、サーバ構築のスキルを磨きながら更に高度なネットワーク分野を習得。2010年にソフトクリエイティブへ入社。得意のネットワーク系を活かしながら、多様なプロジェクトで実績を積み、現場のわかる技術本部長として奮闘し、現在はイノベーションテクノロジー本部の副本部長に就任。やりたいこと、プロとしてやるべきことは別という意識を持ちつつ、「仕事は楽しくないと続けられない」という思いで人材育成に尽力中。

プライベートでは小学生の息子2人のサッカーに関わり、過去の自身の経験を活かし、コーチやスタッフ運営などで充実した生活を送っています。



執行役員
伊藤 誠

18年間にわたり、健康食品メーカー・官公庁システム・生命保険・電動ドリルなど様々な製品やサービスの営業職を経験。最後には「結局のところモノを買うのではなくヒトからモノを買うのであり、そのための営業力さえあれば生きていける」をモットーに、売れる営業になるためには何をすればいいかを追求中。2018年にソフトクリエイティブに中途入社後もそのモットーの元、様々な顧客対応やマネジメントを経験し、2024年から営業本部長に就任。

プライベートでは直近新築一戸建てを購入し家族と2匹の愛犬と庭でドッグランを楽しんでいます。営業は20年以上継続できていますが、ダイエットが継続できないのが昨今の悩みです。



執行役員
山本 総夫

1991年にCADメーカーに新卒入社し、GIS用のCADの利活用を提供。その後、SBテクノロジー社、TIS社でNW、Server、Cloud、セキュリティエンジニアとして活動。セキュリティサービス立ち上げや、マイクロソフト社とのアライアンス責任者を担当。

2021年からソフトクリエイティブに入社。西日本事業所長とセキュリティサービス事業部長を兼任し、現在はイノベーションテクノロジー本部の副本部長として、運用、プラットフォームビジネスとセキュリティビジネスの責任者を務める。

「ITで未来の当たり前を支える力になる」をモットーに便利で楽しい社会にできるよう心がけています。

情シスへの情報提供活動

～情シスを深く知り、本当に役立てられる情報を届ける～

情シスを知る、実態を共有する

情シス実態アンケート実施

ソフトクリエイトでは、2018年度より情シスの実態アンケートを実施しています。例年の取り組みとしてアンケートを実施することで、情シスの働き方、IT人材不足の実態など、現在のビジネス環境における情シスの実情を理解するために役立てています。

なお、アンケート結果は資料化し、主にWebサイト「情シスレスキュー隊」にて公開されるほか、冊子としても配布しています。毎回、数多く回答が寄せられ、ソフトクリエイトにとって数多くの学びを得る貴重な機会となっています。

このようにして得た学びを還元するためにも、メディアやイベント、製品導入の際などに少しでも多くの価値を提供できるように日々、励んでいます。



数字で見る
“情シス”の実像2024

<https://go.softcreate.co.jp/enterprise-it-management-survey-report-2024-3.html>



メディア&コミュニティ

ソフトクリエイト 365 倶楽部

SOFT CREATE 365 CLUB

Microsoft 365 / Microsoft Azureの活用・定着を目的とした情シス担当が集まるメディア&コミュニティです。



<https://www.softcreate.co.jp/365club>

情シス向けサービス・メディア



情シスが抱えるお悩みを解決するメディアサイトです。情シスの課題に寄り添ったテーマのコラムや資料を提供しています。



<https://www.softcreate.co.jp/rescue>

価値ある情報を提供する

オウンドメディア、イベント、セミナー、コミュニティなど

ソフトクリエイトでは、情シスアンケート、情シスと直接対話する営業担当者やSEからのコメントなど、様々な声を参考にしながら常に情シスに必要な情報を提供するための取り組みを続けています。

オウンドメディア「情シスレスキュー隊」を運営し、AI・生成AIをはじめ、ITインフラ、システム運用、セキュリティなど情シスの課題に寄り添ったテーマでコラムや資料を提供しています。また2021年には情シスにとって馴染み深いMicrosoft 365 / Microsoft Azure の活用・定着を目指すためのコミュニティを開始。会員になることで、最新動向や各種事例、具体的な使用例などを知ることができます。

その他、オンライン、リアルともに時流を捉えたイベントの開催や、各種ウェビナーでは、役立つ情報を発信し続けています。

巻末付録

4

取り組み紹介2

「働きたいと思う会社作り」に向け、
人材戦略室を発足

ソフトクリエイティブでは、2022年度に人材戦略室を発足しました。

【“ここで働きたい”と思う会社作り】をミッションに、

1 人が集まる、**2** 成長できる、**3** モチベーションと安心の三つの方針の元、
これまで様々な取り組みをスタートしております。

年次や職種に関わらず、働いている社員の全員が楽しみながら成長を実感できる仕組みを整え、
社員同士が多くの繋がりを持っている環境を目指しております。



キャリア・評価・表彰

従業員の自律的なキャリア形成・能力開発を促進するには、多様な選択を可能とするキャリアパスや、
さまざまなシーンに合わせた支援を行っていくことが重要と考えています。

また、日々の業務活動に対する成果だけでなく、プロセス、取り組み姿勢などで高い成果や活動を遂
行した社員を評価・賞賛する制度があります。

主な取り組み

コンピテンシー評価／重点目標(MBO)／全社表彰／サンクスカード



全社表彰式の様子。
MVPの皆さんと社長・役員の記念写真

活躍支援



プロコーチを迎えてのコーチング研修

自らの持つ能力や個性を十分に発揮し働きがいを感じながら日々の業務にあたれるよう、環境作り
や制度を整備し支援しています。

「成長実感」できる学びの場の提供など、楽しみながら成長できる支援に取り組んでいます。

主な取り組み

資格取得制度／公募制度／オンボーディング／コーチング研修／ソフクリアカデミー

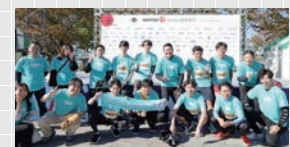
環境・安心

社員が安心して業務に取り組めるよう、さまざまな福利厚生制度を設けています。

また、仕事以外で他部署のメンバーとコミュニケーションを気軽に行うことができる社内コミュニ
ティや社会貢献活動についても紹介します。

主な取り組み

テレワーク／育児／介護休暇／部活動／社会貢献(CSR)



ランニング部がITチャリティ駅伝に参加しました

ITに関する総合的なサービスの提供

- ・システムインテグレーション
- ・クラウドインテグレーション
- ・セキュリティインテグレーション

- ・クラウド開発
- ・システム運用・サポート
- ・ライセンス & クラウド販売

check!



情シスが抱える ITインフラやネットワーク、 セキュリティの悩みを解決する メディアサイト



情シスレスキュー隊

企業概要

社名	株式会社ソフトクリエイト	SOFTCREATE CORP.
所在地	本社 〒150-0002 東京都渋谷区渋谷2丁目15番1号 渋谷クロスタワー 西日本事業所 〒541-0052 大阪市中央区安土町二丁目3番13号 大阪国際ビルディング	
設立	2012年10月	
資本金	2億円 (2024年3月末現在)	

お問い合わせ・資料請求

株式会社ソフトクリエイト

MAIL sc-contact@softcreate.co.jp

TEL 03-3486-1520

URL <https://www.softcreate.co.jp/contact>

取締役	取締役会長 代表取締役社長 取締役常務執行役員	林 勝 林 宗治 佐藤 淳
執行役員	常務執行役員 上席執行役員 執行役員 執行役員 執行役員	白岩 健一 鈴木 大智 加藤 直樹 伊藤 誠 山本 総夫
株主	株式会社ソフトクリエイトホールディングス(100%)	

SOFT CREATE

証券コード 3371

2024年7月版

0334861520
202407Copyright © SOFTCREATE CORP.
All Rights Reserved.

定価 0 円